



【ヒマラヤユキノシタ ユキノシタ科】

当所の宿根草園では、いち早く「ヒマラヤユキノシタ」が咲き始めています。名前の通り、ヒマラヤ山脈周辺が原産地で「雪の下」でも育つ寒さに強い常緑多年草です。つやのある大きな葉で、優しいピンク色の花を咲かせます。生育条件が合えば放任しても育ち、一度根付くとワサビのような太い根茎を一方向に伸ばしながら、地面を這うようにゆっくり成長します。また、年間を通して緑の葉があり地表が覆われることで、雑草防止などのグランドカバープランツとしても活躍します。



幅広い環境に適応しますが、高温多湿を苦手とするので暑い夏の時期は涼しい半日陰、それ以外の季節は日当たりになる所で育てます。周年、日陰でも育てることもできますが、葉が間延びし、やや花付きが悪くなります。水やりは、地植えの場合はほとんど必要ありませんが、春から秋の成長期に極端に乾かさないようにすると、花付きが良くなります。植え付けは春から秋に行い、水はけや風通しの良い場所へ植え、深植えは避けます。また、庭や花壇などへ長年植えていると株が周囲に広がって、中心部の茎が目立ってきます。そんな時は、株を掘り上げ、土壌改良を行い植え直しますが、葉の無い茎の所で切っても葉が出てくるので、株をコンパクトにすることもできます。その切り戻した茎を使い「根伏せ」という方法で増やす事もできます。(下記参照)



根茎を 5 cm程の長さに切り分ける。



茎を横にして、土に半分埋まるようにする。



1年後、根茎より根や葉が出ている。

根茎のアップ



この苗の場合は左方向へ伸びる。定植時は伸びる方向も考える。

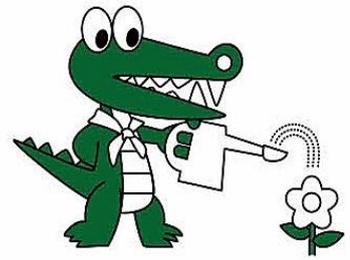
ヒマラヤユキノシタは寒い冬を乗り越え、春の訪れを教えてくれる存在です。他の眠っていた宿根草たちも暖かくなるにつれて、目覚め始めます。かわいい小さな芽が出てきたり、冬の間ロゼット状態で寒さをしのいでいた植物も葉を伸ばし立ち上がってきます。そんな成長過程を見ていると、ワクワクした気持ちになると共にパワーまでもらえます。希少なイングリッシュベルの球根も植えているので、当相談所宿根草園「季節のいやしの庭」へぜひ探しにお越しください。

(文・写真 濱田 夕子)

3月の花とみどりの講習会

【デンドロビウムの育て方】

日時：3月8日（土）10時～12時
場所：花とみどりの相談所
内容：デンドロビウムの育て方を学びます。
講師：木村照雄さん（元同所相談員）
費用：1,000円
定員：24人
申込：3月1日（土）
9:15～ 電話可 先着順



マチカネくん

【ブルーベリーの育て方】

日時：3月15日（土）10時～12時
場所：花とみどりの相談所
内容：育て方を学び、苗を植え付けします。
講師：棚田一治さん
費用：1,600円
定員：24人
申込：3月8日（土）
9:15～ 電話可 先着順



花とみどりの相談



相談時間は、火曜日・木曜日の午後1時から4時30分までです。
電話による相談も行っています。

《3月の休所日》 毎週の日曜・月曜日と20日(木)です。



豊中市 花とみどりの相談所

〒561-0804 豊中市曾根南町1丁目4番1号（豊島公園内） 阪急宝塚線 曾根駅南 徒歩5分

TEL 06-6863-8439

FAX 06-6863-3638